

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 1 月 7 日作成)

小委員会名	CA 技術小委員会	主 査 名：井上 文宏 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (建築生産運営委員会)	委員長名：本橋 健司 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ~ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築生産の自動化技術、システム技術などの研究開発の啓蒙・促進を行う。 ・第 21 回建築の自動化技術シンポジウムの企画・開催 (2017 年 1 月予定) ・第 16 回建設ロボットシンポジウムの企画・開催 (2016 年 9 月、土木学会、ロボット学会等と共同開催)	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：井上文宏 (湘南工科大)、幹事：蔡成浩 (鹿島建設)、幹事：中村聡 (東急建設)、 椎名國雄 (東海大学)、眞方山美穂 (国総研)、三浦延恭 (国士舘大学)、三輪明広 (戸田建設)、 森直樹 (大成建設)、関原弦 (フジタ)、羽田芳朗 (富士通)、浜田耕史 (大林組)、 深瀬勇太郎 (清水建設)、星野春夫 (竹中工務店) 13 名	
設置 WG (WG 名：目的)	設置 WG 名：次世代 CA 技術に関する調査研究 目的：近年の IT 技術、ロボット技術の進歩には目覚ましいものがあり、建築生産でも各方面で適用が進んでいる。これらの技術動向と応用の可能性等を把握し、次世代 CA 技術の適用を促進することを目的として調査研究を実施する。	
2016 年度予算	24,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価	
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)	
刊行物		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 21 回建築の自動化技術シンポジウム	参加者数 109 名
大会研究集会		
対外的意見表明・パブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 第 16 回建設ロボットシンポジウムを他学会・協会と共同で開催した。 2. 第 21 回建築の自動化技術を開催 (2017 年 1 月 30 日開催予定) では、「建築施工における自動化・情報化の展望」をテーマとし、「建築現場における計測装置の開発と適用」「ロボットによる検査と施工技術」「建築施工の自動化技術」3 セッションと関連する 2 題の「特別講演」の発表を行った。	
委員会活動の問題点・課題		

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。